



# 2026年12月期 第1四半期 決算補足説明

**MediciNova, Inc.**

(東証スタンダード : 4875 / NASDAQ : MNOV)

2026年5月15日

# CONTENTS

**01. 2026年12月期 第1四半期 連結業績概要**

02. 研究開発プロジェクト進捗アップデート

03. Appendix

# 連結業績サマリ\_26年12月期 第1四半期

営業収益	29,990千円	営業利益	▲454,834千円	当期純利益	▲414,809千円
R&D費	202,494千円	受取利息	40,572千円		
一般管理費	255,048千円	その他費用	▲547千円		
サービス費用	27,282千円				

※当社の財務諸表は米ドルで作成されています。上記は便宜上、1ドル=160.39円で換算された金額を、表示単位未満を切捨てて表示しています。

# 連結財務諸表／損益計算書(要約)

※表示単位：米ドル／カッコ内：千円（1ドル=160.39円換算）

P L	2024年12月期	前年同期増減	2025年12月期	前年同期増減	2026年12月期	前年同期増減
	1Q		1Q		1Q	
営業収益	0	－	0	±0	186,984 (29,990)	+ 186,984 (+ 29,990)
研究開発費・特許費	1,781,869 (285,793)	－	1,839,802 (295,085)	+ 57,993 (+ 9,291)	1,262,514 (202,494)	-577,288 (-92,591)
一般管理費	1,354,124 (217,187)	－	1,362,708 (218,564)	+ 8,584 (+ 1,376)	1,590,175 (255,048)	+ 227,467 (+ 36,483)
サービス費用	0	－	0	±0	170,101 (27,282)	+ 170,101 (+ 27,282)
営業費用合計	3,135,993 (502,981)	－	3,202,510 (513,650)	+ 66,517 (+ 10,668)	3,022,790 (484,825)	-179,720 (-28,825)
営業利益	▲ 3,135,993 (▲ 502,981)	－	▲ 3,202,520 (▲ 513,650)	-66,517 (-10,668)	▲ 2,835,806 (▲ 454,834)	+ 366,704 (+ 58,815)
その他収益（費用）	▲ 16,035 (▲ 2,571)	－	2,279 (365)	+ 18,314 (+ 2,937)	▲ 3,416 (▲ 547)	-5,695 (-913)
受取利息	397,510 (63,756)	－	336,111 (53,908)	-61,399 (-9,847)	252,964 (40,572)	-83,147 (-13,335)
四半期純損失	▲ 2,754,518 (▲ 441,797)	－	▲ 2,864,120 (▲ 459,376)	-109,602 (-17,579)	▲ 2,586,258 (▲ 414,809)	+ 277,862 (+ 44,566)

# 連結財務諸表／貸借対照表(要約)

※表示単位：米ドル／カッコ内：千円（1ドル=160.39円換算）

B S：資産の部	2024年12月期	前年同期増減	2025年12月期	前年同期増減	2026年12月期	前年同期増減
	1Q末		1Q末		1Q末	
現金及び現金同等物	47,138,799 (7,560,591)	—	36,571,466 (5,865,697)	-10,567,333 (-1,694,894)	27,329,415 (4,383,364)	-9,242,051 (-1,482,332)
売掛債権	0	—	0	±0	245,100 (39,311)	+245,100 (+39,311)
前払費用・その他流動資産	724,796 (116,250)	—	1,107,841 (177,686)	+383,045 (+61,436)	571,544 (91,669)	-536,297 (-86,016)
仕掛研究開発費	4,800,000 (769,872)	—	4,800,000 (769,872)	±0	4,800,000 (769,872)	±0
のれん	9,600,240 (1,539,782)	—	9,600,240 (1,539,782)	±0	9,600,240 (1,539,782)	±0
有形固定資産	40,384 (6,477)	—	20,386 (3,269)	-19,998 (-3,207)	14,878 (2,386)	-5,508 (-883)
使用权資産	519,307 (83,291)	—	312,221 (50,077)	-207,086 (-33,214)	143,677 (23,044)	-168,544 (-27,032)
その他の非流動資産	70,391 (11,290)	—	18,996 (3,046)	-51,395 (-8,243)	0	-18,996 (-3,046)
資産合計	62,893,917 (10,087,555)	—	52,431,150 (8,409,432)	-10,462,767 (-1,678,123)	42,704,854 (6,849,431)	-9,726,296 (-1,560,000)

# 連結財務諸表／貸借対照表(要約)

※表示単位：米ドル／カッコ内：千円（1ドル=160.39円換算）

## B S：負債の部／純資産の部

	2024年12月期 1Q末	前年同期増減	2025年12月期 1Q末	前年同期増減	2026年12月期 1Q末	前年同期増減
買掛負債	804,764 (129,076)	—	718,891 (115,302)	-85,873 (-13,773)	852,367 (136,711)	+133,476 (+21,408)
未払債務・その他流動負債	1,487,845 (238,635)	—	1,224,933 (196,467)	-262,912 (-42,168)	1,649,987 (264,641)	+425,054 (+68,174)
オペレーティング・リース 負債	217,887 (34,946)	—	189,860 (30,451)	-28,027 (-4,495,251)	165,198 (26,496)	-24,662 (-3,955)
繰延税金負債	201,792 (32,365)	—	201,792 (32,365)	±0	201,792 (32,365)	±0
その他非流動負債	351,185 (56,326)	—	165,198 (26,496)	-185,987 (-29,830)	0	-165,198 (-26,496)
負債合計	3,063,473 (491,350)	—	2,500,674 (401,083)	-562,799 (-90,267)	3,297,620 (528,905)	+796,946 (+127,822)
払込剰余金	478,364,591 (76,724,896)	—	479,626,844 (76,927,349)	+1,262,253 (+202,452)	480,821,600 (77,118,976)	+1,194,756 (+191,626)
その他包括損失累計額	▲126,982 (▲20,366)	—	▲130,052 (▲20,859)	-3,070 (-492,397)	▲128,130 (▲20,550)	+1,922 (+308)
累積欠損	▲418,456,211 (▲67,116,191)	—	▲429,615,362 (▲68,906,007)	-11,159,151 (-1,789,816)	▲441,335,457 (▲70,785,793)	-11,720,095 (-1,879,786)
株主資本合計	59,830,444 (9,596,204)	—	49,930,476 (8,008,349)	-9,899,968 (-1,587,855)	39,407,234 (6,320,526)	-10,523,242 (-1,687,822)
負債及び株主資本合計	62,893,917 (10,087,555)	—	52,431,150 (8,409,432)	-10,462,767 (-1,678,123)	42,704,854 (6,849,431)	-9,726,296 (-1,560,000)

# 連結財務諸表／キャッシュ・フロー(要約)

※表示単位：米ドル／カッコ内：千円（1ドル=160.39円換算）

C F	2024年12月期	前年同期増減	2025年12月期	前年同期増減	2026年12月期	前年同期増減
	1Q		1Q		1Q	
営業活動による キャッシュ・フロー	▲ 3,868,248 (▲ 620,428)	—	▲ 3,783,661 (▲ 606,861)	+ 84,578 (+ 13,566)	▲ 3,470,213 (▲ 556,587)	+ 313,448 (+ 50,273)
投資活動による キャッシュ・フロー	—	—	—	—	▲ 10,825 (▲ 1,736)	-10,825 (-1,736)
財務活動による キャッシュ・フロー	—	—	—	—	—	—
現金増減額	▲ 3,860,643 (▲ 619,208)	—	▲ 3,788,272 (▲ 607,600)	+ 72,371 (+ 11,607)	▲ 3,477,062 (▲ 557,685)	+ 311,210 (+ 49,914)

# CONTENTS

01. 2026年12月期 第1四半期 連結業績概要

**02. 研究開発プロジェクト進捗アップデート**

03. Appendix

# 現在進行中の臨床試験(2026年5月15日時点)

## | MN-166

対象疾患 スタディ名	非臨床試験	第 I 相試験	第 II 相試験	第 III 相試験	申請/承認	FDA指定	開発パートナー
筋萎縮性側索硬化症 (ALS) COMBAT-ALS	Phase2b/3 (患者登録完了)					ファストトラック オーファンドラッグ	自社開発
筋萎縮性側索硬化症 (ALS) SEANOBI-ALS	Expand Access Program					ファストトラック オーファンドラッグ	米国国立衛生研究所 MAYO CLINIC
頸椎症性脊髄症 (DCM) RECEDE	Phase2b/3					—	ケンブリッジ大学 英国国立疾病研究センター
化学療法誘発性末梢神経障害 (CIPN) OXTOX	Phase2b (患者登録完了)					—	シドニー大学 コンコルド癌センター AGIT Group
覚せい剤依存症	Phase2 (患者登録完了)					ファストトラック	オレゴン保健科学大学 米国国立薬物乱用研究所
オンコロジー／グリオブラストーマ (神経膠芽腫)	Phase2 (CSR作成中)					オーファンドラッグ	自社開発 ハーバード大学 ダナ・ファーバー癌センター

## | MN-001

2型糖尿病 (T2DM)、高中性脂肪血症、 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) MN-001-NATG-202	Phase2 (患者登録完了)					ファストトラック	自社開発
---	-----------------	--	--	--	--	----------	------

### ファストトラックとは…

完治が難しい疾患に対し、高い治療効果が期待できそうな新薬をFDAが優先的に審査する制度。

指定を受けると、新薬承認申請（NDA）の提出前や申請途中にもFDAとの協議が促進される。

### オーファンドラッグとは…

患者数20万人以下の希少疾病の新薬開発を促進するための制度。

米国で7年間の先発権保護が与えられるほか、政府からの補助金支給や臨床研究費用の税額控除といった支援がある。

## | MN-166

対象疾患 スタディ名	非臨床試験	第 I 相試験	第 II 相試験	第 III 相試験	申請/承認	FDA指定	開発パートナー
筋萎縮性側索硬化症 (ALS) SEANOBI-ALS	Expand Access Program					ファストトラック オーファンドラッグ	米国国立衛生研究所 MAYO CLINIC

### 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) を対象とする拡大アクセスプログラム治験 目標患者登録数の50%に到達

米国国立衛生研究所 (NIH) から総額2,200万米ドル (約35億円) の資金提供を受けて実施中の当該治験は、現在進行中のフェーズ 2b/3治験 (COMBAT-ALS) への参加資格を有さない患者さんにMN-166 (イブジラスト) を提供するとともに、ALSにおける重要なバイオマーカー及び臨床転帰データを収集することを目的としています。

200名の目標患者登録数に対し、昨年4月より患者登録が開始され、本年1月に目標数の50%である100名の患者さんが登録されました。

現在12施設で患者登録が進行中です。

#### 【参照】

2026年1月30日公表

「米国国立衛生研究所 (NIH) からの資金提供による MN-166 (イブジラスト) の筋萎縮性側索硬化症 (ALS) を対象とするExpand Accsee Protocol (拡大アクセスプロトコル) 臨床治験の進捗に関するお知らせ ~目標患者登録数の50%に到達~」

## | MN-166

対象疾患 スタディ名	非臨床試験	第 I 相試験	第 II 相試験	第 III 相試験	申請/承認	FDA指定	開発パートナー
オンコロジー／グリオブラストーマ (神経膠芽腫)	Phase2	(CSR作成中)				オーファンドラッグ	自社開発 ハーバード大学 ダナ・ファーバー癌センター

### イブジラストに関する研究成果が国際医学誌「Cancer Research」に掲載

スペイン国立がん研究センター（CNIO）の研究グループが実施したイブジラストに関する研究成果が、国際医学誌「Cancer Research」に掲載されました。

当該研究によって、固形がんの脳転移において免疫微小環境が新たな治療標的になることが明らかになり、MN-166（イブジラスト）が、がん脳転移における治療選択肢となり得る可能性が示されました。

当該研究の成果を受け、当社は、MN-166を固形がんの脳転移を対象として新たに開発すること目指し、CNIO及び研究を主導したバリエンテ博士らと協力し、臨床研究を進めていく方針です。

#### 【参照】

2026年4月28日公表

「イブジラストに関する研究成果の国際医学誌「Cancer Research」への掲載に関するお知らせ」

# CONTENTS

01. 2026年12月期 第1四半期 連結業績概要

02. 研究開発プロジェクト進捗アップデート

**03. Appendix**

## 会社理念

十分な治療がまだ確立していない疾病を患う世界中の患者さんに、よりよい治療を提供することにより社会に貢献すること。

## 基本経営方針

理念を具現すべく、こうした疾病の問題を改善する医薬品の導入、開発、販売を手がけるグローバルな製薬企業を目指すこと。

本 社	4275 Executive Square, Suite 300, La Jolla, California 92037, USA
東 京 事 務 所	東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル
設 立 年 月 日	2000年9月26日
資 本 の 部	39,407,234米ドル（約63.2億円）※2026年3月末時点
上 場 市 場	東証スタンダード（2005年2月8日上場） 米国NASDAQ（2006年12月7日上場）
事 業 内 容	医薬品の開発

# 執行体制・ガバナンス体制

執行役員	役職	主な経歴
岩城 裕一	代表取締役社長兼CEO (最高経営責任者)	ピッツバーグ大学教授、南カリフォルニア大学教授 ジャフコ、日本政策投資銀行顧問
松田 和子	取締役シニアバイスプレジデント兼CMO (最高医学責任者)	南カリフォルニア大学Keck メディカルスクール助教授 ロサンジェルス小児病院、ロマリンド大学小児病院
デビッド・クリーン	CBO (最高業務責任者)	Allergan (現AbbVie) .シニアディレクター Objective Capital Partners. マネージング・ディレクター
ジェイソン・クルーガー	CFO (最高財務責任者)	Signature Analytics, Inc. 最高経営責任者 Deloitte & Touche

## (独立) 取締役

キャロリン・ビーバー	取締役、監査委員 (委員長)、 報酬委員 (委員長)、指名・統治委員	オルガノボホールディング.取締役、セクオコム.CFO ベックマンコールター.CAO
長尾 秀樹	取締役、指名・統治委員 (委員長)、 監査委員、報酬委員	佐川アドバンス・SGシステム.監査役、SGアセットマックス.社長 SGホールディングス.経営戦略部担当部長 日本政策投資銀行.新産業創造部長
ニコール・ルメロン	取締役、監査委員、報酬委員、 指名・統治委員	NVキャピタル.マネージング・パートナー InMed Pharmaceuticals, Inc. 取締役 GeoVax Labs, Inc. 取締役

**MediciNova, Inc.** (メディシノバ・インク)  
**東京事務所 IR担当**

URL : <https://medicinova.jp/>

E-mail : [infojapan@medicinova.com](mailto:infojapan@medicinova.com)

- 本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断は差し控え願います。
- 本資料に記載されている弊社以外の企業に関わる情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。
- 本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた当社グループの現在の前提及び見解に基づくものであり、将来の業績の保証を意味するものではありません。また当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。